



C. S. ヘル技師



桜井 理事

愛知用水公団
理事 桜井 志郎 殿

拝啓

愛知用水事業現地駐在技師としての私の対EFA雇用契約は、1958年7月30日をもって期間満了いたします。まことに残念であります、一身上の理由によって私は帰国しなければなりません。

この書簡は、貴下に親しく感謝の意を表し、あわせて私の滞日中、貴下を通じて数々の御厚意とおもてなしを示された公団内部の各位に対して、私の心からなる謝意を表明するために差上げるものであります。

貴下の公団理事としての優れた管理指導能力および本事業に関連して発生する諸問題の適切な処理方策に対して、私は深い敬意を捧げたいと存じます。

また私は、公団が数多くの優秀な職員をようしておられることをも特に申上げておかなばなりません。

名古屋に参りまして以来、御親切にお招き下さったさまざまな社交的行事を思い起して私も妻も実に言葉に尽せない喜びにひたっております。

滞日中私の果たした仕事が、愛知用水事業の計画設計の面に、いくらかでも役立ったことをひそかに願っております。また私としては、このような大規模の事業に参加できたことを喜びかつ光栄に存じているのであります。

おわりに、帰米後におきましても、私で何か間に合うことがございましたら、喜んで、お役に立ちたいと存じますことを特に申添えます。

引続き貴下の御成功と御健康を祈りながら、重ねて御礼の言葉を申し上げます。 敬具

1958年6月23日

C. S. ヘル